

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日時：令和元年11月25日 9:33～11:41

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官、唐箕防災専門官、谷津専門職、前澤専門職、岡村係長

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社より、令和元年11月1日に実施した同社柏崎刈羽原子力発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料に基づき説明があった。

原子力規制庁より、7号機の水位がTAF(燃料頂部)に到達したことについてERCへの連絡が無かった件について事実確認を行った。また、通報文に訂正報が発生した件については原因を分析し、具体的な対策に落とし込みをするように伝えた。

原子力規制庁から、これらについて、改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社より、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 2019年度柏崎刈羽原子力発電所防災訓練における課題対応等について(案)(東京電力ホールディングス株式会社)